

第3次改造内閣発足 キャリア生かし全力投球

自由民主党
衆議院議員

信念
新・信念通信

城内みのる



自民党

日本・ベトナム首脳共同記者会見



安倍の思ひ 国内国外へ 伝えます

9月8日に告示された自民党総裁選では3期目を迎え、このまま行くと佐藤安倍晋三総理が無投票再選し、10月7日には第3次安倍改造内閣が発足しました。私も2012年に自民党に復党して以降、外務大臣政務官、外務副大臣としてお仕えしてまいりました。現在、安倍政権

は3期目を迎え、このまま行くと佐藤栄作、吉田茂両元総理に次ぐ戦後3番目の長さになります。私もキャリアを生かしながら、引き続き総理の考えを伝えること、やりたいことを国内外に発信していきたいと思っています。

第3次安倍改造内閣が発足しました。留任された方、新しい顔ぶれもいらつしやいます。外務副大臣だった私は退任しましたが、今回のメンバーを見て、安心感や安定感がある」と心強く思っています。

理由として麻生太郎財務大臣、甘利明経済再生担当大臣、菅義偉官房長官ら主要閣僚が留任しました。そして岸田文雄外務大臣も留任したのが大きい。岸田大臣は3年間、外務大臣として諸外国の首脳と親密にお付き合いしてきました。地球儀を俯瞰する外交の下で、きめ細かく各国を訪問し、要人が日本に來られた際は会議、会食と国会会期中の多忙な中でも時間を作っておられました。これで大臣交代となりましたら、こ

れまで築かれた個人的な関係がゼロになつてしまっています。外交は人間と人間の信頼関係が全てと言っても過言ではありません。膝を突き合わせて話し合い、食事も交えながら距離を縮めていく。私にとつても、これまで関わってきた東京の各国大使の方や、今でも来日の際は食事をしたりお付き合いさせて頂いているドイツ連邦議会議員の方たちは財産です。

私もこれまで3年間培った人脈で、引き続き安倍、岸田外交を支えたいと思っています。また海外には安倍総理の考え方を誤解している人もいます。総理はの私に出来ることだと思っています。

ていける社会に、という前向きな思いが込められています。新たなチャレンジです。

安倍総理の実績や考え方を海外、国内へ伝えて行く、それが今一人一人が活躍し

行していますが決してそうではありません。開発途上国の女性の立場を考えるなどバランス感覚もあります。私は安倍総理の持つ平和国家の概念や、経済協力の方の姿勢、開発途上国への貢献などを伝えていきたいと思っています。

そして国内にも課題はあります。総理が3年間じつくり取り組まれた「アベノミクス」の三本の矢。雇用は100万人以上増加し、2年連続で2%の賃上げが実現するなど成果が出てきています。ですが、まだ地方にはその実感が届いていない部分もあります。

地元では平和安民法制や一億総活躍国民会議についても「一分かりにくい」という声を聞きます。一億総活躍とは、様々な仕事の方も、年金暮らしの方も一人一人が活躍し



城内みのる地球儀外交、申し子

3年間で38か国訪問

ネパール震災復興に尽力

人に見えないところで支えたい

安倍総理は信念重んじる人

2003年、当時無所属ながら安倍官房副長官の支援で初出馬し、当選。05年、安倍幹事長の説得を振り切って郵政民営化に反対、その一方で12年、自民党が野党時代に復興5人の候補が出た自民党総裁選では安倍候補を応援、そして安倍総理の下で外務副官、副大臣へ抜てきと、安倍晋三氏は城内氏にとって最も縁の深い政治家と言える。安倍氏は無所属時代の城内氏のパーティーにも出席、スピーチも引き受けていた。総



「日本メコン高級実務者会合」【下】会合の様子を取り上げた海外の新聞

12年12月に外務大臣政務官に就任した城内氏。以来、昨年には外務副大臣に任命され外交の現場で活躍してきた。海外出張回数21回、訪問した国は38か国にのぼる。永田町で城内氏を担当する番記者が、この約3年間で振り返ってもらうと、ともに、今後の思いについて聞

「まだまだです。数字で勝負する訳ではありませんが「地球儀を俯瞰（ふかん）する外交」を展開する安倍総理は32回で55か国も訪問されています。中でも印象に残っている場所は、今年6月に行ったネパールです。4月25日に大地震が発生し、私が行った時もまわりは、がれきの山。復興に時間がかかるのは容易に想像できず、胸が痛む現場でした。」



「わすか3年でこれだけの海外出張。1か月に1回以上行っている計算だ。」「まだまだです。数字で勝負する訳ではありませんが「地球儀を俯瞰（ふかん）する外交」を展開する安倍総理は32回で55か国も訪問されています。中でも印象に残っている場所は、今年6月に行ったネパールです。4月25日に大地震が発生し、私が行った時もまわりは、がれきの山。復興に時間がかかるのは容易に想像できず、胸が痛む現場でした。」

都内でセミナー 菅官房長官登場

7月に都内で行われた「第3回 城内実政経セミナー」には菅義偉官房長官が登場。同会にはこれまで甘利明経済再生担当相、自民党・稲田朋美政調会長が講師として登壇。その中でも分刻みのスケジュールで知られる現職の官房長官の出席は異例だ。主要関係と城内氏との関係の深さを、うかがい知ることができるとなった。



菅官房長官と

「今年5月31日から6月1日にかけて開催された「日本メコン実務者会合」の浜松誘致に成功しました。タイ、ベトナム、カンボジア、ラオス、ミャンマーなど5か国の当局者を招待しましたが、「いずれはサミット（G7）を主要国首脳会議」を開きます」という思いが実現できたりすこと。」「観光の振興をはじめ、経済効果も大きいですし、地名が永久に歴史に残る。是非やりたいです。」

「アクションは起こしているのか。」「2016年に日本で開催される際に立候補しましたが、伊勢志摩に決まってしまうので、でも今回手を挙げたことが次回につながります。いずれは「浜名湖サミット」を、それが当面の私の夢です。」

夢は浜名湖サミット

地元で外務大臣待望論も 抜てきされるよう実績積み上げたい

「そうです。その時にネパールをめぐるとする世界各国は率先して日本を支援してくれたい。6月に出席した「ネパール復興に関する国際会議」では、日本政府代表として極めて積極的な内容のわが国の対ネパール支援策を表明しました。学校、住宅、公共インフラなど320億円規模の支援を行いました。」

コスプレサミット参加者の表彰式を受ける

地下鉄やスズギ工場視察 インドで収穫

元気もらえます◎敬老会回りは1日20か所以上



城内実 略歴

城内 実(きうち・みのる)1965年4月19日生まれ。東京大学卒業後、外務省に入省。在ドイツ日本国大使館勤務。天皇陛下、総理らのドイツ語通訳官を経て、2002年に退官。地元の自民党支部長公営に応募し、03年、衆議院議員初当選。05年の「郵政」総選挙で748票差にて惜敗するも、09年総選挙で再選。これまで法務委員会、文部科学委員会、農林水産委員会、郵政民営化特別委員会などに在籍。12年、自民党に復帰し12月の総選挙で3選。同月に発足した第2次安倍晋三内閣で外務大臣政務官に就任。13年、自民党外交部会長、14年9月、外務副大臣に就任。同年12月の総選挙で野党候補に約10万票の大差をつけて4選し、外務副大臣に留任。アジア太平洋局、欧州局、アフリカ局、国際協力局、軍縮不拡散・科学部、広報文化組織を担当。現在、党泉連副会長。4期目。

第47回衆議院議員総選挙(平成26年12月14日執行) 静岡県第7選挙区 小選挙区開票結果

候補者名	党派	得票数	得票率
城内実	自民	132,698	70.93%
松本 泰高氏	民主	37,654	20.12%
野澤 正司氏	共産	16,743	8.94%
有権者数327,260人 投票者数191,264人 投票率58.44%			

第46回衆議院議員総選挙(平成24年12月16日執行) 静岡県第7選挙区 小選挙区開票結果

候補者名	党派	得票数	得票率
城内実	自民	125,315	59.60%
斉木 武志氏	民主	40,452	19.24%
河合 純一氏	みんな	29,966	14.25%
落合 勝二氏	共産	7,413	3.53%
野末 修治氏	未来	7,105	3.38%
有権者数327,416人 投票者数214,087人 投票率65.39%			

お問い合わせ
 [浜松事務所]
 〒433-8112 浜松市北区初生町691-1
 TEL(053)430-5789 FAX(053)430-5756
 [国会事務所]
 〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2
 衆議院第二議員会館623号室
 TEL(03)3508-7441 FAX(03)3508-3921
 E-mail: info@m-kiuchi.com
 U R L : https://www.m-kiuchi.com

肌寒さを感じてくる頃になると、地元は敬老会のシーズンです。選挙区内には500を超える数多くの自治会、町内会があり、それぞれが秋に敬老会を開催します。なるべく全部回りたいと思っても例えば1日に80以上の敬老会が開催されている日は20か所以上回るのがやっと。公務との都合上行けないことも多々あります。昼に地元の各種行事に出た後、ネパールへ出張したこともあり、時間的に大変ではありませんが、それでも有権者の方々と直接会って話すことが公務の緊張が解けリフレッシュできます。皆様に元気をもたらしているんだな、と改めて気付けられています。



▲▲ 浜松市水防演習にて



▼▼ 天竜・熊にて恒例の茶摘み



▲▲ 天竜・大井平八幡神社にて(わずか8世帯の集落)



▼▼ 浜北内野・小嶋の練りに参加



▲▲ 湖西市議団 稲田自民党政調会長へ要望

意外と努力家タイプ

元外務官僚で外務副大臣 くることもあり、気を付けるとなると「さぞ語学堪能なんだろうな」というイメージがあるかも知れません。でもそこには、鳥が水面下で足を必死にばたかしているような姿があるんです。海外でスピーチをする時には、なるべく英語、ドイツ語圏ではドイツ語で行うようにしています。ただ外交の場では、単語一つで微妙なニュアンスが変わって

でも英語に関しては留学経験もなし。週に1回、ネイティブの方から2時間レッスンを受けます。英語堪能な秘書官から指導も受け、スピーチも2、3週間前から家で布団に転がってブツブツ。私が車でどこかに送る際も助手席でブツブツ…。文法も高校生の参考書まで買って勉強しています。器用そうに見えて努力家タイプなんだな、と感心します。でも一方で母親としては、中学生と高校生になった息子2人の勉強もみてくれば一石二鳥なのにな、と思ってしまいます。



メール会員登録募集中!

城内みのるの最新の活動報告や、新聞・雑誌掲載情報などをいち早くメールでお知らせしています!

アクセスはこちらから!